

第 28 回高専情報処理教育研究発表会 参加報告書

技術室 電気電子情報班

青田広史 原田龍一 中村玲治

1. 開催概要

【日時】平成20年8月28日～29日

8月28日（木）研究発表会、特別講演、懇親会

特別講演「学部段階における情報専門教育カリキュラム標準 J07」

講師 情報処理学会情報処理教育委員会 委員長

早稲田大学理工学術院 教授 笥捷彦 氏

8月29日（金）見学研修会

国立天文台 水沢VERA観測所

【会場】一関工業高等専門学校

2. 発表題目

「情報処理教育における高専間情報共有に関する検討

－Netcommons による専情委 Web サイトの構築－」（青田）

「情報セキュリティの強化を目的とした学外公開専用 Web サーバの設置」（原田）

「沼津高専基幹サーバの更新とその冗長化」（中村）

3. 所感

毎年参加させていただいている当研究発表会は、教育用電子計算機管理、LAN 管理等において同じ悩みなどを抱えている全国の教職員との情報交換のために非常に有意義な場となっている。

この分野において、一つのキーワードになっているのが「シンククライアント」である。今回の研究発表会においても、教育用計算機関連の発表 13 件のうち、シンククライアントを採用した高専が 7 高専、それ以外が 6 高専となっており、それを採用するか否かが新システム設計における第一番目の選択肢になっているようである。ただし、シンククライアント採用・不採用の判断は、それほど簡単ではなく、更なる情報収集が必要であると感じた。（青田）

今発表会では教育用計算機システムの更新に関するものが多かった。沼津高専においても再来年に大規模な教育用計算機システムの更新を控えているため、各高専の導入状況、検討課題等は非常に参考になった。（原田）

たくさんの聴衆の前で行う大きな緊張感を伴う発表を行った。この経験を今後の仕事に生かしたい。見学研修会では、日本の宇宙開発について非常に有意義な話を聞き、また関連する施設を見学することを通じてそれに関する技術の一端を見ることができた。（中村）